

子育てほんわかタイム

大切にしたいね、家族の会話



# のんじの 教育 教育

## Contents

- 児童・生徒と教育長とのふれあいトーク…………… 1
- 教育ニュース…………… 2、4、5
- 野辺地中学校新改築計画…………… 3
- 子どもの文化、スポーツ活動紹介…………… 6

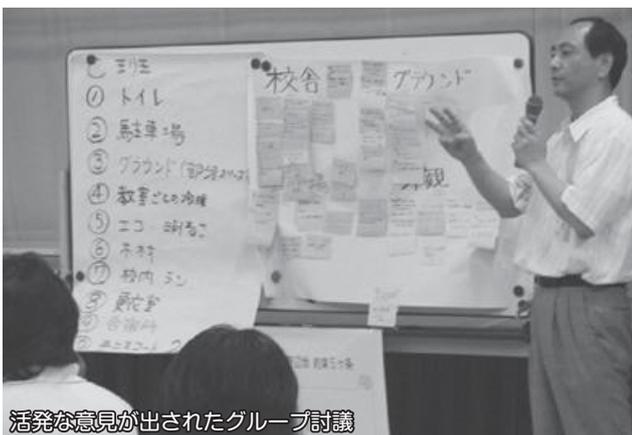
生き生き子ども！ 温か家族！ はつらつ先生！ 地域が支える野辺地の教育

発行／野辺地町教育委員会 Tel 0175-64-2119 fax 0175-64-4954

## 児童・生徒と教育長との ふれあいトーク



古田教育長と中学校新校舎について語り合う児童たち



活発な意見が出されたグループ討議

野辺地中学校新改築に子どもたちの意見を反映させようと、9月5日・16日、町内3小学校の6年生児童、10月8日、中学1年生代表8人と「児童・生徒と教育長とのふれあいトーク」を行いました。

はじめに、古田力也教育長から「皆さんが入る学校なので、どういう学校にしたい。小学校で不便なことは」と呼びかけると、「荷物を置くロッカーがほしい」「エアコンをつけてほしい」「広いトイレにしてほしい」などたくさんの要望がありました。

現在の小学校6年生が中学校3年生になった時に新校舎が完成する予定です。

また、8月8日、中央公民館で保護者とのグループ討議を行い、アンケートで出された要望をもとに意見交換をしました。

ふれあいリアル  
熟議in野辺地

学校・家庭・地域が連携して、地域の教育力を高めてもらうと、6月22日、中央公民館で「ふれあいリアル熟議in野辺地」を開催しました。

熟議とは、多くの当事者が、「熟慮」と「議論」を重ね、課題解決・政策形成をしていくこと。

町では、毎月20日を「ふれあい教育の日」と制定。家族のふれあいを深め、盛り上げる方策について、学校・家庭・地域が



「ふれあい教育の日」盛り上げに、アイデアを出し合う参加者

ら参加した町民約60人が、七つのグループに分かれて、アイデアを出し合いました。

「ふれあい教育の日」  
フェスティバル  
〜親子で遊ぼうDAY〜

親子で体験することにより、町のことを学び、遊びながら家族のふれあいを深めてもらおうと、11月12日、中央公民館で第2回「ふれあい教育の日」フェスティバルを行いました。

開会行事では、子ども司書が、大型絵本によるお話を披露。全員参加の野辺地検定ウルトラクイズでは、出題されると、〇×に分かれ、町の歴史や史跡に関する問題を難なく回答していました。その後、参加した親子



クリスマスツリーを作る親子

100人は、茶道やおもちや製作、親子クッキングなど10か所のコーナーを体験し、親子のふれあいを深めました。

社会科副読本の発行

町のことを勉強したり見学する時に使ってほしいと、小学校3・4年生用の社会科副読本「わたしたちの野辺地町」を発行しました。

学校の先生や文化財保護審議会委員など10人が編集にあたり、2年をかけて町内の多くの人から話を聞き、写真を撮るなどしてまとめ



小学校3・4年生で使う社会科副読本

ました。副読本は、町の様子や仕事、ごみの処理、名産品についてわかりやすく書かれており、「野辺地大好き人間」になってほしいという願いが込められています。

生徒指導出前授業

来年中学校に入学する6年生児童と野辺地中学校生徒が中学校生活について語り合う「生徒指導出前授業」が、2月13日・15日・16日の3日間、町内の各小学校で行われました。

野中生徒からは、「小学校と中学校の違い」について経験談を交えて発表。どの小学校の児童も真剣な面持ちで話を聞き、中学校で頑張っている先輩たち



中学校生活の話真剣に聞く児童たち

の姿を先輩がまぶしそうに見ていました。

野辺地中学校  
職場体験学習

野辺地中学校3年生が、11月15日・16日の2日間、町内の27事業所で職場体験をしました。生徒たちは、学校生活で味わうことのできない貴重な体験や経験を積むことができました。



体験学習で、園児の世話をする野中生徒

教職員新任者のふれあい研修



野辺地漁協で話を聞く教職員

# 野辺地中学校新改築がスタートします！

## 安全・安心な学校、温かみのある学校、 誰でもが利用しやすく、明るく親しみのある学校、 開かれた学習空間とコミュニケーションの場としての学校

平成24年3月に新校舎の実施設計が完了しました。平成24～25年度の2ヶ年で新校舎の工事をを行います。平成25年12月を目標に新校舎で授業ができるようにしたいと計画しております。

なお、平成26年において現在の校舎を解体後に、武道場、校舎周辺等の外構並びにグラウンドの整備を行うこととしており、現在、最終決定に向けて協議しております。

### 新校舎の概要

昇降口を中心に騒音の出る特別教室棟を北側の講堂よりに、普通教室棟を南側に配置します。

構造・床面積：鉄筋コンクリート造4階建（特別教室棟3階）、延べ面積 6,099.99㎡

#### ○安全・安心な学校

- ・各棟を平行に並べ、死角の少ない、各棟同士が見渡せる配置としました。
- ・耐震性をはじめ太陽光発電機、地熱利用暖房等を設置し、災害時に強い学校づくりとしました。

#### ○温かみのある学校

- ・木材をふんだんに使用し、木のぬくもりのある空間をつくります。

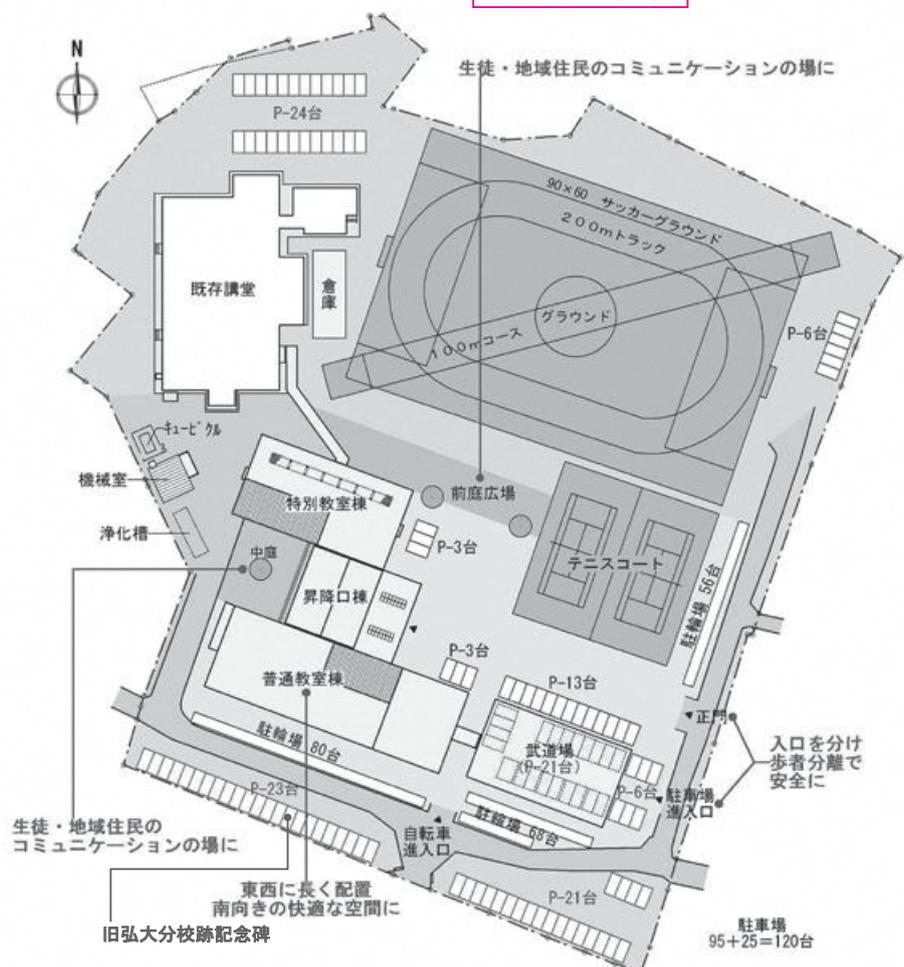
#### ○誰でもが利用しやすく、明るく親しみのある学校

- ・管理部門を昇降口に隣接させ、生徒の登下校、グラウンド等を集中的に見渡せる位置としました。
- ・一般教室は南に向け、隣接して多目的ホールを設け、一体的に利用できる形態とし、学年集会や個別学習など多目的にできるようにしました。

#### ○開かれた学習空間とコミュニケーションの場としての学校

- ・一般教室は廊下側の仕切に窓を設け、開かれた学習空間をつくります。
- ・昇降口、多目的ホール、音楽室、図書室は広く魅力的な空間とします。
- ・IT化、バリアフリーに配慮し、スロープ、身障者トイレ、身障者対応エレベーターを設置します。
- ・様々な場所でコミュニケーションの取れる魅力ある学校づくりとしました。

配置図（案）



短歌 (一般の部) 告白だ  
 (ジュニアの部) 台風よ  
 とまどう背中を  
 ぼくをつれてけ  
 押してくる 風を味方に  
 宇宙までも キミのところへ  
 野辺地西高 橋本 采美  
 若葉小 武田 海人

句(一般の部) そよ風が流してくる つらい事  
俳(ジュニアの部) 春風が ふいたら外に ネコいっぱい

### このちのお話 出前講座

いのちの誕生や不思議さを学び、自他のいのちが大切なものだと実感してもらおうと、11月11日、野辺地小学校で「いのちのお話出前講座」を行いました。講座には、町内の小学校4年生の児童と保護者が参加。青森県助産師会「いのちのお話プロジェクトあかり」のメンバーが、胎児の写真や成長過程を紹介しました。

また、保護者から寄せられた「妊娠した時、生まれた時の様



おなかの中の赤ちゃん人形を手に取る児童たち

子や感動、思いのメッセージ」が読まれ、児童たちは初めて伝える親の思いを知る機会となりました。

### ふれあい通学合宿

中央公民館に宿泊しながら学校に通う「ふれあい通学合宿」を、9月1日から3日までの3日間行いました。

通学合宿には、町内の3小学校から5・6年生19人が参加。

子どもたちは、学校が終わった後公民館に集まり、自分たちで決めたメニューの食事を作ったり、銭湯で入浴。宿題の時間では、互いに教えあったり、学



流しラーメンを楽しむ子どもたち

校の様子を紹介するなど、団体生活を通して交流を深めました。

### ハッチョウトンボ 観察会

青森県の希少な野生生物としてレッドデータに指定され、世界でも最小の部類に属する「ハッチョウトンボ」の観察会を、7月2日、まかど温泉スキー場の生息地で行いました。

ハッチョウトンボは体長約2cmの大きさで、雄の腹部は赤、雌は黄や黒の縞模様。開発が進むことによって、湿地が減り、個体数も減っています。

観察会は、今年で2回目。町内外から参加した約50人は、飛



ハッチョウトンボを観察する参加者

び交うハッチョウトンボに近づいて、目を凝らしながら、観察を楽しんでいました。

### 短歌・俳句・川柳 コンテスト

春から夏にかけて吹きつけるヤマセ(偏東風)、秋から冬の寒さと雪を運ぶ北西の風など、北国の生活に大きな影響を与えている「風」をテーマに、短歌・俳句・川柳コンテストを行い、小学生以上の町民から作品を募集しました。

募集は今回が初めてで、応募は、短歌に113点、俳句に511点、川柳に76点。

表彰式は12月19日、中央公民館で行われ、一般の部とジュニアの部の入賞者30人が表彰され



コンテスト入賞者

ました。最優秀作品を、各ページで紹介しします。

### 子ども司書養成講座

司書の仕事を学びながら、読書の楽しさやすばらしさを友達、家族に伝えてほしいと、8月から1月まで全10回、子ども司書養成講座を行いました。

講座の開催は今回が初めてで、小中学生9人が参加。本の分類や修理を学んだり、本の貸出や返却を受け付けるカウンターの仕事を経験しました。

閉講式では、古田力也教育長から子ども司書に認定書が手渡され、古田教育長は「読書は心や頭のサプリメント。たくさん栄養をとってください」と子ども司書の活躍を期待しました。



本の修理を行う子ども司書

野辺地高 齊藤 司  
野辺地小 前田 桃花

### レッツ・エンジョイ・マーチング

「のへじ次世代基金」(蛭名良雄理事長)は10月18・19日、町立体育館で本年度のプロジェクト助成事業となる「レッツ・エンジョイ・マーチング」と題した演奏会を行いました。

町内出身11人を含む三沢商業高校吹奏楽部生徒72人が、管楽器や打楽器を演奏しながら息の合った動きを披露。スポーツ表現と音楽表現の美しいハーモニーで、多くの観客を魅了しました。

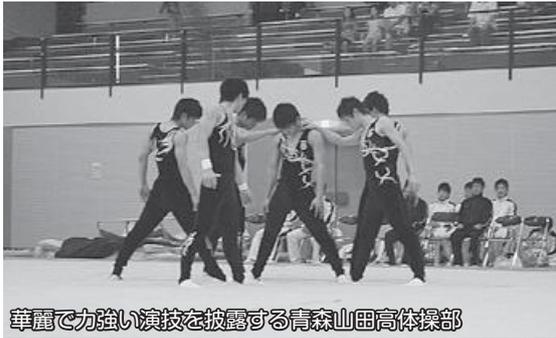


息の合った動きを披露する三沢商吹奏楽部

### 第1回町民スポーツ交流会

スポーツに親しみ楽しんでからおうと、9月25日、町立体育館で初めてとなる「町民スポーツ交流会」を行いました。

全国・県高校総体で活躍した青森山田高校体操部生徒42人が、新体操や器械体操の演技を披露。精度の高い演技と流れるような美しい動きに、集まった町民から盛大な拍手が送られました。



華麗で力強い演技を披露する青森山田高体操部

同基金は、平成18年から町内の子どもたちを育成することを目的に、児童の登下校の安全安心事業などに助成しています。

午後からは、トランポリン体験教室や8種目で日頃の体力を

調べる新体力テストが行われました。

### ウルトラマン 秘蔵資料画展

野辺地町出身で、「ウルトラマンシリーズ」や「西遊記」などをプロデュースした熊谷健さんの「ウルトラマン秘蔵資料画展」が、9月9日から12日までの4日間、中央公民館で開催されました。

故郷での公開は初めてで、会場には、撮影用台本やウルトラマン怪獣の原画、親交があった監督・女優の記念写真など約50点を展示。

オープニングセレモニーで熊谷さんは、野辺地川を描いた絵画を町に寄贈し、たけのこ保育園の園児から花束を受け取りました。

### 日本の蝶展

馬門小学校の元校長であった鳥谷部一嘉さんの「日本の蝶展」が、8月2日から6日までの5日間、中央公民館で開催されました。

青森県に生息している1008種類の蝶の標本が展示され、夏休み期間ということもあり、多くの子どもたちが楽しみました。

### こんにちは 外国語指導助手 (ALT) です

バネッサ・サスロウ・カブランさん(27)  
(米国ニュージャージー州出身)



- 野辺地町の印象は  
とてもきれいな町で、みなさん親切です。
- 野辺地町で好きな場所は  
ピザレストラン
- 週にどのくらい、英語を教えてくださいか。  
小学校・中学校で週5日、教えています。その他、大人に週1回、英会話も。
- 野辺地町の人にメッセージを  
私を温かく迎えてくれてありがとう。英語を勉強するのに遅いということはないので、頑張ってください。



学校に飾られている賞状と楯

野辺地小学校  
「国民安全功労表彰」で  
内閣総理大臣賞を受賞



受賞報告に訪れた子ども会関係者

下町一区子ども会  
「社会貢献青少年表彰」で  
内閣府特命担当大臣表彰  
を受賞

川柳(一般の部)おはようが 笑顔をはこぶ  
(ジュニアの部)風の中 みんなを見守る 常夜燈

馬門 ペンネーム ほほべに  
野辺地中 風穴 莉子



# 文化・スポーツ活動に 子どもたち集まれ!



## 子ども会 入会募集

子ども会名	育成会代表者	連絡先
下町一区子ども会	村木亜弓	64-2670
D51(駅前)子ども会	木村正代	64-0575
城内子ども会	久保田えり子	64-5440
新町・八幡町子ども会	大杉輝昭	64-6942
浜町子ども会	野坂源司	64-4729
新道子ども会	高野早苗	64-4745
金沢町子ども会	甲斐稔信	64-7384
下袋町子ども会	小塚直毅	64-3126
馬門子ども会	仲崎支朗	73-1141

- 主な活動 ①のへじ祇園まつり参加 ②ラジオ体操  
③各種お楽しみ会 ④夏季キャンプ
- その他 1) 子ども会への入会は強制ではありません。  
2) 後日、学校を通して申込書が配布されます。  
3) 住んでいる地区に子ども会がなく、入会を希望される方は、町教育委員会(TEL64-2111)へご相談ください。

## スポーツ少年団 団員募集

(スポーツは友達! みんなで少年団の仲間になろう)

少年団名	連絡先
ハンドボールスポーツ少年団	滝口 太 64-1770 (健康増進センター)
サッカースポーツ少年団	橋本正克 64-1770 (健康増進センター)
柔道スポーツ少年団	横浜信弥 64-0811 (馬門小学校)
ジュニアバドミントンスポーツ少年団	滝澤完至 64-9555 (観光協会)
ミニバスケットボールスポーツ少年団	甲地潮史 64-2272 (野辺地小学校)
剣道スポーツ少年団	木明裕二 64-2111 (役場)
野球スポーツ少年団	野呂信幸 64-2111 (役場)
マラソンスポーツ少年団	若山弘一 64-2774 (若山燃料)
卓球スポーツ少年団	松尾節男 64-2111 (役場)
体操スポーツ少年団	酒田綾子 64-4692 (自宅)

## 文化少年団 団員募集

少年団名	活動日・時間	活動費
子ども将棋少年団	第2・4土曜日 9:00~	1,000円
料理少年団	第2土曜日 9:30~	2,000円
茶道少年団	第2土曜日 9:30~	2,000円
版画少年団	第2・4土曜日 14:00~	2,000円
陶芸少年団	第1・3土曜日 13:00~	2,000円
郷土カルタと百人一首を 楽しむ会	第2・4土曜日 13:00~	1,000円

- 対象 小学生(版画・陶芸は2年生から)
- 活動期間 6月~12月
- 活動場所 中央公民館(陶芸少年団は、愛宕コミセン)
- 申し込み 5月25日(金)までに中央公民館(64-3054)  
結団式は、6月2日(土)を予定しています。

## ボーイスカウト 入隊員募集

○ボーイスカウトはインターナショナル  
世界のさまざまな国の人々と友だちになれるというのが、スカウト活動の魅力です。とにかく地球規模のワイドな活動です。世界の隅々でスカウトたちは活躍しています。

○年齢別のグループで活動しています

部 門	年 齢
ビーバースカウト	小学校1年生の就学直前9月から
カブスカウト	小学校2年生の9月から
ボーイスカウト	小学校5年生の9月から
ベンチャースカウト	中学校3年生の9月から
ローバースカウト	18歳以上

○野外活動を中心に、いろいろなことを学びます  
野外活動を通して、自然を学び、友情や協調の精神を育てることが中心です。

○保護者の皆様へ

- ①指導者もしっかり育成しています。  
②必要最低限の費用で参加できます。

<申し込み・問合せ先> 高野薬局(64-3359)



町長・学校長・教育委員との懇談会

今後とも町部局と教育委員会とは相互の調和・連携を図りながら教育活動を推進してまいりますので、関係各位のご理解をお願いいたします。  
(教育委員会委員長 横濱秀二)

さて、昨年12月、中谷町長と教育委員、学校長と懇談会を開催しました。町長には学校教育にかける想いを、学校長からは現場の状況と課題を話していただき、新年度予算に反映された項目もありました。

昨年の東日本大震災や今冬の大雪で、今年ほど春の到来を待ちわびた年はなかったかと思えます。町の子どもたちが各学年を進級し卒業式を終え学び舎を去り、新たな年度を迎えました。ここに昨年1年間の教育活動の一端を教育広報第2号として発刊できたことは、大変うれしく思います。

### 編集後記